

令和3年度 研修事業一覧【飛騨教育事務所版】

【基本方針】

育成指標に基づき 教職員が自らキャリアアップを図る 研修の充実
—岐阜県の「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する指標の活用—

【基本コンセプト】

自ら学び続ける教職員

- 『「教員のキャリアステージ」における資質向上に関する指標』、『研修体系図』等を活用し、自信のキャリアステージと研修課題、身に付けたい資質等に照らし合わせ、管理職との面談を踏まえ、自ら研修を進めていきましょう。

<教員研修申込システムへの申込方法>

「研修講座2021」や「令和3年度 研修事業一覧【飛騨教育事務所版】（以後、本冊子とする）」にある研修については、「教員研修申込システム」から申し込む（下記の方法）こととなります。（※一部の研修については、申込方法が異なります。）

URL: <http://flex2.gifu-net.ed.jp/system/users/login>

- ①個人または学校で取りまとめ、研修の受講申し込みを行います。

→ ログインID: 「p 職員番号」

→ パスワード: 「本人指定」

- ②管理職が確認し、承認します。（承認後、担当者により受理、確定を行います。）

※管理職の承認がなければ、正式に研修を受講することができません。

- ③「研修講座2021」の研修については、『総合教育センター』の窓口から、対象の研修を申し込みます。

- ④「本冊子」の研修については、表の右端欄の『申込窓口』を確認し、その申込方法により、対象の研修を申し込みます。

※「飛騨教育事務所」主催の講座については、実施日の2週間前までに、「教員研修申込システム」に掲載します。

二次元コード



<留意点>

※1 「教員研修申込システム」への申し込みは、携帯電話・スマートフォン等からでもできます。

※2 「本冊子」の講座番号「9001」、「9002」、「9003」、「9027」は、研修日が年度当初（4月中旬から下旬）に設定してあります。お忘れないように速やかに入力をお願いします。

※3 第1次申し込み期間: 令和3年4月7日（水）～ 4月16日（金）17時締切
第2次申し込み期間: 令和3年5月6日（木）～研修講座実施2週間前まで

<講座対象者>

【経験年数に応じた研修の場合】

○基礎形成研修 対象者

- ・教職経験が2年目から3年目までに、基礎形成選択講座から3講座以上受講する。
- ・教職経験が4年目から5年目までに、基礎形成選択講座から2講座以上受講する。

○6年目研修 対象者

- ・教職経験が満5年を経過した教員及び、前年度までの該当者で当研修を未受講の教員

○中堅教諭等資質向上研修 対象者

- ・教職経験が満11年を経過した教員及び、前年度までの該当者で当研修を未受講の教員
- ・次年度、12年目研修と教員免許更新講習が重複する教員

※教職経験が満6～11年を経過した教員は、選択研修（自己課題に応じた研修）4日以上を、教職経験が12年を経過するまでに実施する。

【経験年数に応じた研修以外の場合】

- 該当者 その研修対象に該当する者
- 担当者 その職務を現在担当している者
- その他 実施要項及び研修講座一覧に示した対象者



<基礎形成研修・6年目研修・中堅教諭等資質向上研修の教職経験年数の考慮事項>

□経験年数に加算する

- 1：国立学校・公立学校及び私立学校での教職員期間
- 2：産休期間
- 3：教職に就いた後、指導主事等、教育関係の事務職員に就いた期間
- 4：異校種での勤務期間

□経験年数に加算しない

- 1：講師・臨時採用教員の期間
- 2：育児休業等、育児退職、看護退職の期間
- 3：休職期間
- 4：県の事務職員等からの教員になった者は、その事務職員等の期間
- 5：実習助手の期間